

～既卒生および3年生のみなさんへ～

日本学生支援機構奨学金（予約採用）の募集について

- ・この日本学生支援機構奨学金（予約採用）は、令和7年度に大学等へ進学を希望する人が申し込むことができます。高校3年生だけでなく、高等学校を卒業後、2年以内の人も対象となります。
- ・奨学金には給付型と貸与型があります。対象基準や支援額などの詳細については日本学生支援機構ホームページをご覧ください。
- ・申し込みを希望する場合、**高校3年生は5月1日(水)開催予定の校内説明会(於:蛍雪館15:30～)に参加してください。既卒生は、必ず保健厚生部の奨学金担当者(学校代表TEL:0766-22-0166)に連絡をしてから、5月22日(水)までに必要書類を学校へ取りに来てください。**
- ・申し込みは、お渡しする書類をよくお読みになったうえでお願いします。
- ・既卒生の学校への提出書類の締め切りは5月31日(金)とします。

独立行政法人 日本学生支援機構 ホームページ

<https://www.jasso.go.jp>

奨学金

学生本人に「給付」or「貸与」



学力と家計などを基準に審査

実施団体	特徴	
① 日本学生支援機構 (JASSO) くわしくはP27~	原則返さなくていい、国の給付奨学金です。2017年度に創設され、2020年4月から新制度のスタートにより対象者、給付金額が拡充されました。※対象校のみ	給付奨学金
	多くの学生(2.7人に1人(約127万人))が使っている、日本で一番ポピュラーな「国の奨学金」です。	第一種奨学金
		第二種奨学金
② 大学・短大・専修学校など	独自の奨学金制度を用意している学校もあり、年間約13万人(2016年度)の学生が利用しています。	
③ 地方公共団体 (都道府県・市区町村)	他の奨学金との併用を認めていないこともあります。	
④ 公益財団法人など	公益財団法人などの団体が、それぞれの理念や目的に合わせ、さまざまな特色をもった奨学金制度を持っています。	

どんな人に向いている？

基準・比較

給付 / 貸与	家計	学力	利用者数
給付型	住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯 年収378万円以下 (給与所得の4人世帯の目安)	評定平均値(5段階評価)が3.5以上、 または学修意欲があること	大幅に拡充
貸与型 [利子なし]	年収747万円以下 (給与所得の4人世帯の目安)	評定平均値(5段階評価)が3.5以上 ※3.5未満でも申し込みできる場合あり	約56万8千人 (2019年度)
貸与型 [利子あり]	年収1,100万円以下 (給与所得の4人世帯の目安)	学修意欲があること など	約70万2千人 (2019年度)
給付型が多い	家計急変者を対象としたものや、優秀であれば家計は問わないものなどさまざま	優秀な学生を対象としたものが多い	約13万4千人 (2016年度)
貸与型が多い	経済困難など家計の基準を設けているものが多い	経済困難であれば学力は問わないものや、優秀な学生を対象としたものなどさまざま	約11万 (2016年度)
給付型と貸与型は だいたい半々	経済困難などを対象としたものが多いが、遺児や特定地域の出身者を対象にしたものも	学業が優秀な学生や、一定の職業を目指す学生など、条件はさまざま	約21万1千人 (2016年度)

